

ユニスタ通信

読み・書き・そろばん(計算)は 学力の基本

今さらではありますが、この三つは学力の基本で、大事なことなのでお話しさせていただきます。

江戸時代の寺子屋は、まさに、これに尽きる教育でした。町人の子弟が通って、声を出して読み、書き写し、そろばんや道徳を勉強しました。その結果、当時の世界各国の中での日本の識字率は、他に類を見ないほどのレベルだったそうです。

基礎学力が無いのに応用問題は解けません。何より大事なことは国語力を身につけることです。

計算が得意でも、読解力が足りない文章題は解けません。これから高校や大学へ進んだり就職してから、自分の意見を発表したり、レポートをまとめるのに、作文力は大切です。面倒で大変だと感じますが、漢字もがんばって何度も書いて覚えましょう。

スマホやパソコンを使う生活でも、ひらがなを入力して出てくる漢字や熟語の中から、選んで変換しなければなりませんから、漢字の読み書きは大人になっても大事です。

もちろん、計算力も大事です。論理的思考を育てる基本です。これから理数系に進むつもりがなくても、高校までの数学は社会に出てから「ものごとを系統立てて考え、まとめる力」の基礎になります。

それから、わからない問題の解き方を教わっただけでは、本当の学力は身に付かないのです。なぜなら、「一人で解けたわけではない」からです。解き方がわかったら、同じような問題を練習して独力で解けるようにすることが肝心です。繰り返しやるには忍耐が必要です。でもあきらめなくて繰り返し挑戦する努力が、必ず将来の「なりたい自分」を実現させる糧になります。



ガンバル子供を応援する食材

✓ 集中力を高める

大豆・昆布(グルタミン酸)

✓ 記憶力を高める

大豆・卵黄(レシチン)

✓ 脳や神経組織の機能を高める

さば・あじ・いわし等の青魚(DHA・EPA)

✓ 長時間の勉強で疲れた目を癒す

ブルーベリーのような“ベリー”類(アントシアニン)

✓ 抗酸化作用があり、血行を良くして頭がスッキリ

ナッツ類(ビタミンE)

✓ 抗酸化作用があり、酸化しやすいDHA・EPAの効果を高める

緑黄色野菜(カロチン)

✓ 脳のエネルギー源

ご飯(炭水化物-ブドウ糖)

パンよりご飯の方がゆっくりに血糖値が上がり降下も穏やかなので長時間の勉強に向いていると言われます

朝食に、青菜たっぷりのお味噌汁とご飯と卵料理、間食にはナッツやベリー類の入ったお菓子やシリアル、夕食にはちょっと苦手でも一切れのお魚。食べさせてあげたいですね。子供たちの体と脳は食べた物でしか作ることは出来ませんから...

努力は、必ず報われるか？

勉強の時間のかかり具合は個人差がありますが、学力は努力の量に比例して必ず向上します。たしかに、努力の成果が出るまで我慢して努力し続けることは大変です。

特に、IT化、ビジュアル重視の感性、情報の高速化など、現代社会は「簡単、早くて便利」の思考が主流です。でも、IT社会を築いたアップル社のスティーブ・ジョブスもマイクロソフト社のビル・ゲイツも生まれながらの天才ではありません。沢山勉強をして努力を積み重ね、挫折してもへこたれない強い心と忍耐力を培い、時代のニーズに応える挑戦を惜しまなかったのです。



インフルエンザの予防接種を
自分がかからないから...と言わずに、
受験生は当然ですが、ご家族も早めに摂取
しましょう。
抗体ができるまでには約二週間かかります。



➡進路・進学・学習についての個別面談を行っております。

ご希望の方は、下記までご連絡下さい。

ユニスタディ 泥谷(ひじや) ☎042-420-1433 午後3時～夜9時(月～金)

✉ info@uni-study.jp